

1 現状

- 北極をめぐる国際関係は、北極圏国が主導し、国際フォーラムを通じた協力を推進。

北極圏国：米、カナダ、ロシア、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン、フィンランド、デンマーク（グリーンランド）

- 日本は非北極圏国としての立場から、国際フォーラムを通じた協力を推進。

2 主な国際フォーラム



北極評議会

（本部ノルウェー・トロムソ）

- 北極圏8か国で設立。
- 日本は2013年からオブザーバー。
- 中国などもオブザーバー参加。



北極サークル

（本部アイスランド・レイキャビク）

- アイスランドが主導。
- 通称「北極版ダボス」。
- ビジネス、安保を含め協議。



北極シンポジウム

（本部米・アンカレッジ）

- 米国が主導。
- 連邦議員、企業関係者、学術界、NGOから出席。



北極フロンティア

（本部ノルウェー・トロムソ）

- ノルウェーが主導。
- 北極圏国からは首脳も出席。



▲北極サークル日本フォーラムの開催(2023年3月)

3 日本の取組

北極海航路や資源開発の活用の可能性を念頭に、**北極海における「法の支配」に基づく海洋秩序の維持及び発展**につなげるべく、各国際フォーラムに積極的に関与し、関係国との連携を推進。